



「岡山版図柄入りナンバープレート」現状報告書

【対象期間：R5.10.23～R6.11.30】

1. 概要

● 図柄入りナンバープレートとは

- ・ナンバープレートの多角的な活用を図る観点から、2017 年 4 月に**図柄入りナンバープレート**を導入
- ・“**走る広告塔**”として**地域の魅力を全国に発信することを目的に**、2018 年 10 月に**地方版図柄入りナンバープレート**を導入



2017年4月～2020年1月交付
ラグビーワールドカップ特別仕様
ナンバープレート



2017年10月～2021年11月交付
東京2020オリンピック競技大会
特別仕様ナンバープレート



2022年4月～2027年4月交付
全国版図柄入りナンバープレート

● 地方版図柄入りナンバープレートの導入状況

- ・全国 133 地域中、68 地域(51.1%)で導入済
- ・岡崎市は普及率 0.51%(65 位)/取付台数 1,606 台(62 位) ※2024 年 9 月末時点/2023 年 10 月交付開始
- ・普及率 1 位は「**飛鳥**」(8.21%)※2024 年 9 月末時点/2020 年 5 月交付開始
- ・取付台数 1 位は「**熊本**」(53,645 台) ※2024 年 9 月末時点/2018 年 10 月交付開始
- ・愛知県内で他に導入している地域は「**豊田**」と「**春日井**」
 - ※「**豊田**」: 普及率 0.85%(55 位)/取付台数 2,881 台(53 位) ※2024 年 9 月末時点/2018 年 10 月交付開始
 - 「**春日井**」: 普及率 0.93%(51 位)/ 取付台数 1,882 台(58 位) ※2024 年 9 月末時点/2018 年 10 月交付開始



<朱雀>



<くまモン>



<豊田スタジアムとグランバスくんファミリー>



<道風くんとサバデンキャラクター>

● 対象車両

- ・登録**自動車の自家用・事業用**及び**軽自動車の自家用**の車両
- ・軽自動車の自家用のうち、車両番号のかな文字が「わ（貸渡）」及び「A B（駐留軍）」の車両は対象外
- ・二輪車は対象外

● 図柄の種類

- ・フルカラー版とモノトーン版の 2 種類
- ・フルカラー版を選択する場合は、交付手数料に加え **1,000 円以上の寄付金**が必要

● 寄付金の活用

- ・寄付金管理団体（（公財）日本デザインナンバー財団）が**地域交通のサービス改善、観光振興等に資する事業**に対し助成
- ・各地域で設置する協議会で、寄付金活用事業の内容を検討し、対象事業者を選定

●交付期間

- ・原則 **5 年間の更新制**であり、交付期間満了までの約 1 年半前に更新基準を参考に更新を判断
普及率及び取付台数のいずれかでも達成をしていれば自動的に交付期間を 5 年間延長
- ・更新基準：①更新判断時の直近 4 半期末時点での普及率 0.3%（現在約 0.63%で達成済み）
②更新判断時の直近 4 半期末時点から過去 1 年間で取付台数 500 件(約 800 件で達成見込)

●岡崎版図柄入りナンバープレートの取組経緯

・**2023 年大河ドラマ「どうする家康」の放送をきっかけに地域の魅力を広く発信するために岡崎市と幸田町が共同で導入**

- ・2022 年 4 月 岡崎市と幸田町で導入に関する打合せを実施
- ・2022 年 6 月 図柄入りナンバープレートの導入に関するアンケートを実施
～ 8 月 （回答件数：1,660 件 反対意見の割合 6.9%（岡崎市：6.8% 幸田町：7.3%）
- ・2022 年 8 月 国へ導入等意向表明書を提出
- ・2022 年 9 月 国へ導入等申込書を提出
- ・2022 年 10 月 デザイン案に関する人気投票を実施
～11 月 （回答件数：6,152 件 採用デザインの投票割合 51.2%）
- ・2022 年 11 月 国へ図柄に関する提案書を提出
- ・2023 年 8 月 デザインが決定
- ・2023 年 8 月 交付開始日及び料金が決定
- ・2023 年 9 月 申込開始（**25 日(月)**～）
- ・2023 年 10 月 交付開始（**23 日(月)**～）

・同時期に、5 都県（秋田県・栃木県・群馬県・東京都・沖縄県）、4 地域（いわき・那須・堺・広島）で導入

●採用デザイン

・図柄のモチーフは「**徳川家康公の兜の変遷**」

【フルカラー版】



登録自動車(自家用)



登録自動車(事業用)



軽自動車(自家用)

【モノトーン版】



登録自動車(自家用)



登録自動車(事業用)



軽自動車(自家用)

- ・対象車両は、**岡崎市・幸田町**に所在する登録自動車（自家用及び事業用）と軽自動車
- ・交付料金は、登録自動車 **7,390 円(中板)**・**10,850 円(大板)**、軽自動車 **7,410 円**

2. 取付台数及び普及率

●取付台数及び普及率（令和6年11月30日時点）

（台）

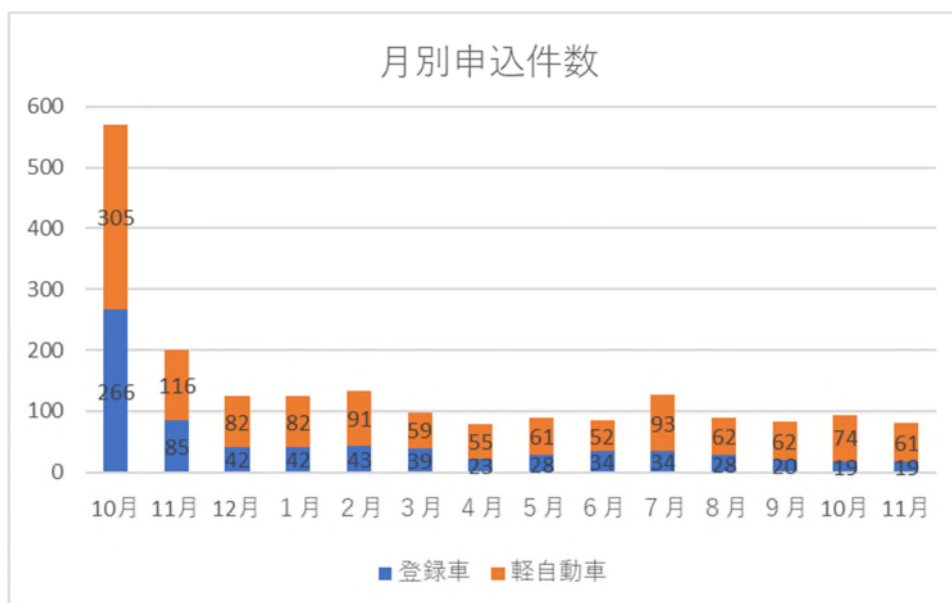
	登録車 (対象台数：199,738)	軽自動車 (対象台数：113,429)	全体 (対象台数：313,167)
寄付あり	525	525	1,050
寄付なし	197	730	927
全体	722 (普及率：約 0.36%)	1,255 (普及率：約 1.11%)	1,977 (普及率：約 0.63%)

※対象台数は令和6年3月31日時点のデータ

●月別取付台数推移（令和5年10月23日～令和6年11月30日）

（台）

		R5年度							R6年度							合計	平均
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		
登録車	寄付あり	209	58	28	28	25	34	17	19	26	22	25	14	10	10	525	37.5
	寄付なし	57	27	14	14	18	5	6	9	8	12	3	6	9	9	197	14.1
	全体	266	85	42	42	43	39	23	28	34	34	28	20	19	19	722	51.6
軽自動車	寄付あり	173	42	31	31	34	18	27	26	13	42	19	26	19	24	525	37.5
	寄付なし	132	74	51	51	57	41	28	35	39	51	43	36	55	37	730	52.1
	全体	305	116	82	82	91	59	55	61	52	93	62	62	74	61	1,255	89.6
合計	寄付あり	382	100	59	59	59	52	44	45	39	64	44	40	29	34	1,050	75.0
	寄付なし	189	101	65	65	75	46	34	44	47	63	46	42	64	46	927	66.2
	全体	571	201	124	124	134	98	78	89	86	127	90	82	93	80	1,977	141.2



○申込件数の6割程度が軽自動車である。また、登録車においては7割程度が「寄付あり図柄」である一方で、軽自動車においては「寄付なし図柄」が6割程度となっている。

○申込開始当初は、順調な滑り出しであったが、その後は減少し、最近は横ばい状態にある。

●（参考）地方版図柄入りナンバープレートの普及率一覧（令和6年9月末時点）

地方版第1弾ベスト10（41 地域対象）
（平成30年10月～）

順位	地域名	普及率
1	富士山（山梨）	5.64%
2	熊本	3.92%
3	富士山（沼津）	3.51%
4	柏	3.17%
5	奈良	3.01%
6	成田	2.98%
7	福山	2.97%
8	長岡	2.97%
9	愛媛	2.62%
10	土浦	2.51%

地方版第2弾ベスト10（17 地域対象）
（令和2年5月～）

順位	地域名	普及率
1	飛鳥	8.21%
2	出雲	5.33%
3	松戸	4.86%
4	弘前	4.84%
5	知床（北見）	3.73%
6	江東	3.49%
7	苫小牧	3.18%
8	伊勢志摩	3.17%
9	知床（釧路）	2.88%
10	葛飾	2.71%

地方版第3弾ベスト10（10 地域対象）
（令和5年10月～）

順位	地域名	普及率
1	秋田県全域	0.94%
2	沖縄県全域	0.83%
3	群馬県全域	0.72%
4	広島	0.61%
5	岡崎	0.51%
6	いわき	0.50%
7	那須	0.40%
8	栃木県全域	0.37%
9	堺	0.32%
10	東京都全域	0.25%

●（参考）地方版図柄入りナンバープレートの取付台数一覧（令和6年9月末時点）

地方版第1弾ベスト10（41 地域対象）
（平成30年10月～）

順位	地域名	取付台数
1	熊本	53,645
2	愛媛	25,779
3	鹿児島	22,287
4	奈良	20,855
5	つくば	20,100
6	京都	18,497
7	福山	17,672
8	大分	16,123
9	富士山（沼津）	15,165
10	福井	15,066

地方版第2弾ベスト10（17 地域対象）
（令和2年5月～）

順位	地域名	取付台数
1	松戸	9,378
2	飛鳥	8,970
3	出雲	8,327
4	伊勢志摩	6,307
5	弘前	6,072
6	船橋	6,002
7	市原	4,743
8	苫小牧	4,742
9	江東	4,426
10	市川	3,632

地方版第3弾ベスト10（10 地域対象）
（令和5年10月～）

順位	地域名	取付台数
1	群馬県全域	12,624
2	東京都全域	9,928
3	沖縄県全域	9,510
4	広島	7,499
5	秋田県全域	7,248
6	栃木県全域	6,233
7	いわき	1,892
8	岡崎	1,606
9	堺	1,244
10	那須	791

3. 普及促進活動

○イベント参加による広報周知



家康行列



秋祭り



三菱カーフェスティバル

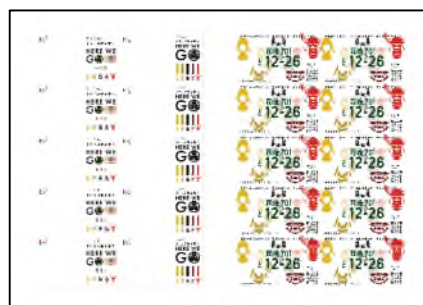
○チラシ等作成による広報周知



チラシ作成



クリアファイル作成



名刺作成

○地元事業者への周知協力依頼



交通事業者の協力



事業者との協定締結



施設での実物掲示